

国立スポーツ科学センター（JISS） オプトアウトにより実施する研究

研究課題名	高強度運動がコンディションおよび腸内細菌叢に及ぼす影響に関する研究
倫理審査委員会承認番号	049-02、2021-005
研究開始日	2019年2月15日
研究終了日	2023年3月31日
研究目的	コンディションが低下するような高強度運動トレーニング現場において、腸内細菌叢とコンディションの変化を縦断的に検討していくことを目的としています。
研究対象者	アスリート
研究概要	腸内には細菌叢が100兆個も存在しており、腸内フローラとも呼ばれ世間に知られるようになりました。近年研究が進むにつれて、糖尿病などの疾患と関連することが明らかになってきています。しかし、運動やスポーツ現場などに関する研究はまだ発展途上であり、アスリートにおける腸内細菌叢の特性、または、どのように高強度運動に影響受けるのかなど、ほとんど研究されておられません。本研究では、各競技で優秀な成績を収めているアスリートを対象にして、糞便(ふんべん)試料による腸内細菌叢を解析し、アンケート調査、体力測定、生化学検査の結果との関連性を縦断的に検討します。そこで、コンディションの変化が腸内環境に及ぼす影響の解明を目指しています。
研究に用いる情報の種類	年齢、性別、競技名、競技レベル、トレーニング状況、一般生活習慣アンケート、腸内細菌叢、握力、垂直跳び、柔軟性、最大酸素摂取量、無酸素パワー、分泌型免疫グロブリンA、心拍数
情報の提供先	医薬基盤栄養健康研究所
研究の資金源 研究に係る利益相反及び 個人の収益	○本研究の資金源は、JISS内予算です。 ○本研究に係る利益相反や個人の収益はありません。
研究責任者	星川雅子・スポーツ研究部
研究分担者	中村真理子・スポーツ科学部 赤澤暢彦・スポーツ研究部 南里妃名子・医薬基盤栄養健康研究所 中瀧崇・医薬基盤栄養健康研究所 國澤純・医薬基盤栄養健康研究所 水口憲司・医薬基盤栄養健康研究所 宮地元彦・早稲田大学 村上晴香・立命館大学
問合せ先	赤澤暢彦・スポーツ研究部 電話：03-5963-0231 E-mail：nobuhiko.akazawa@jpnssport.go.jp